



ACON JAPAN Corp.

会社案内



1

会社案内

2

ACON-HOLDING INC.

3

ACON JAPAN CORP.

4

Q&A

● 連展科技股份有限公司設立

1986

● アメリカ、香港支社設立
● 深圳觀瀾工場設立

1991

● Mini USB規格及び国際規格制定
● アンテナ事業部設立
● ケーブル事業部設立
● 松崗天得工場（メッキ工場）買収
● 深圳工場設立

2000



● **日本支社設立**



2001

● 台湾株式市場上場（2001年3月）
● 光通信事業部設立

2002

2003

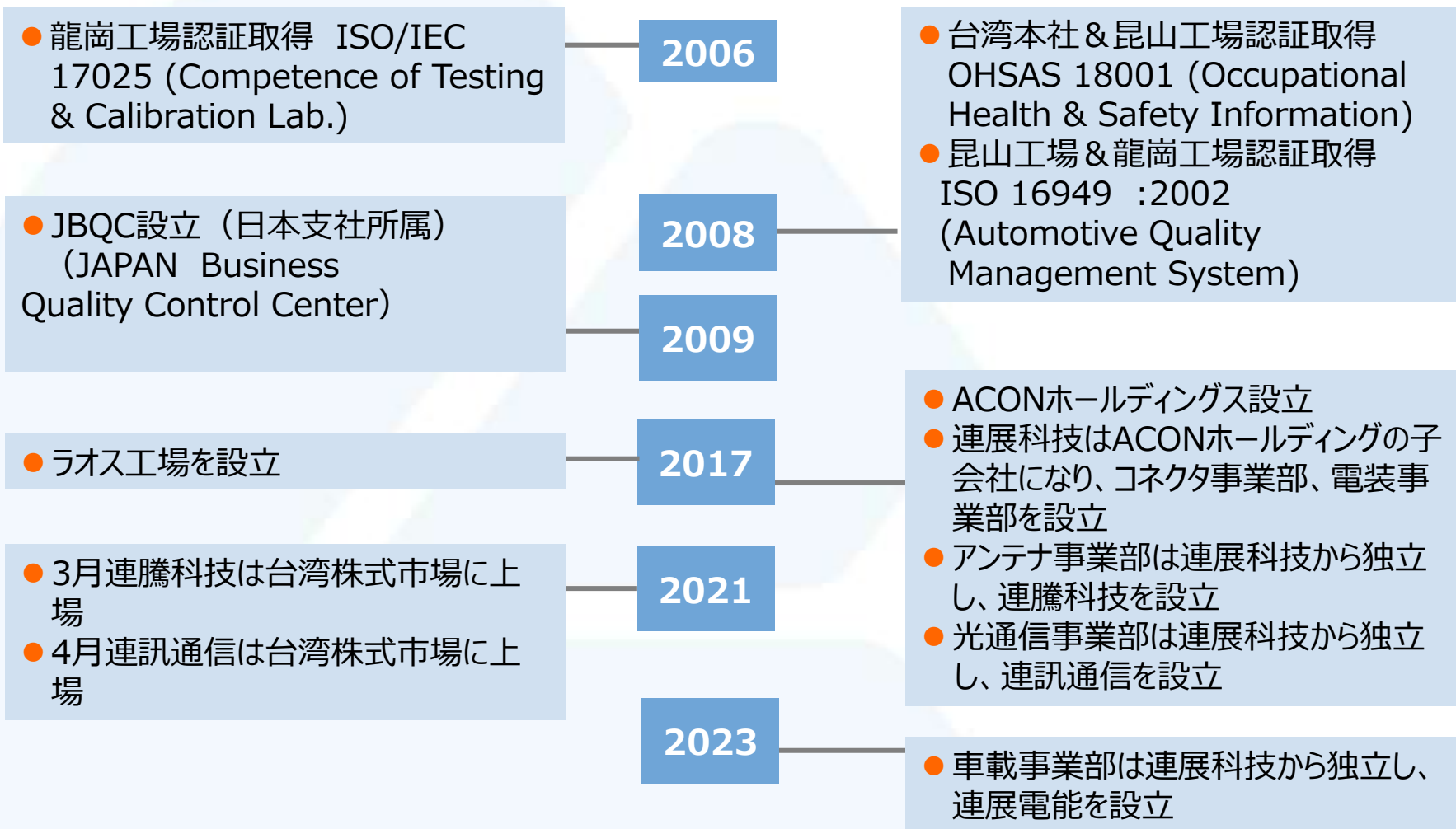
● 昆山工場設立

● SAP/ERP システム導入

2004

2005

● ロジステック事業部設立



公司名稱	ACONホールディングス
成立日期	2017年12月
資本金額	NTD28億7千萬元(約JPY131.7億)
年度營收	NTD73億元(約JPY318.9億) 2024Y
員工人數	32人
子公司	廠 區 人 數
連展科技（1986～）	1,971人(天津、昆山、江西、龍崗、ラオス)
連騰科技（2017～）	359人（昆山、江西）
連訊通信（2017～）	346人（天津、龍崗）
連展電能とその他	79人
合 計	2,787 人

生産 販売拠点

昆山工場

- ◆コネクタ/アンテナ/細線同軸アセンブリ
- ◆高速通信、車載等ケーブル/ハーネス/完成品EMS
- ◆営業拠点/アフターサービス/生産ライン

天津工場

- ◆同軸コネクタ/光コネクタ/パッチコード
- ◆アフターサービス/生産ライン

江西工場

- ◆アンテナ/コネクタ
- ◆営業拠点/アフターサービス/生産ライン

深圳龍崗工場

- ◆車、IT、通信コネクタ/光通信
- ◆製品設計/金型設計/営業拠点/アフターサービス
- ◆プレス/成形/生産ライン

江門天鑫工場

- ◆アフターサービス/鍍金生産ライン

ラオス

- ◆電子部品の設計
- ◆コネクタ/ケーブル/完成品EMS
- ◆生産ライン

韓国

- ◆営業拠点/アフターサービス

日本

- ◆営業拠点/アフターサービス
- ◆技術サポート

北LA (アメリカ)

- ◆営業/技術サポート

南LA (アメリカ)

- ◆営業/アフターサービス

台北本社

- ◆アフターサービス/小ロット生産/試作ライン
- ◆事業本部/研究開発/品質/営業拠点

シンカポール

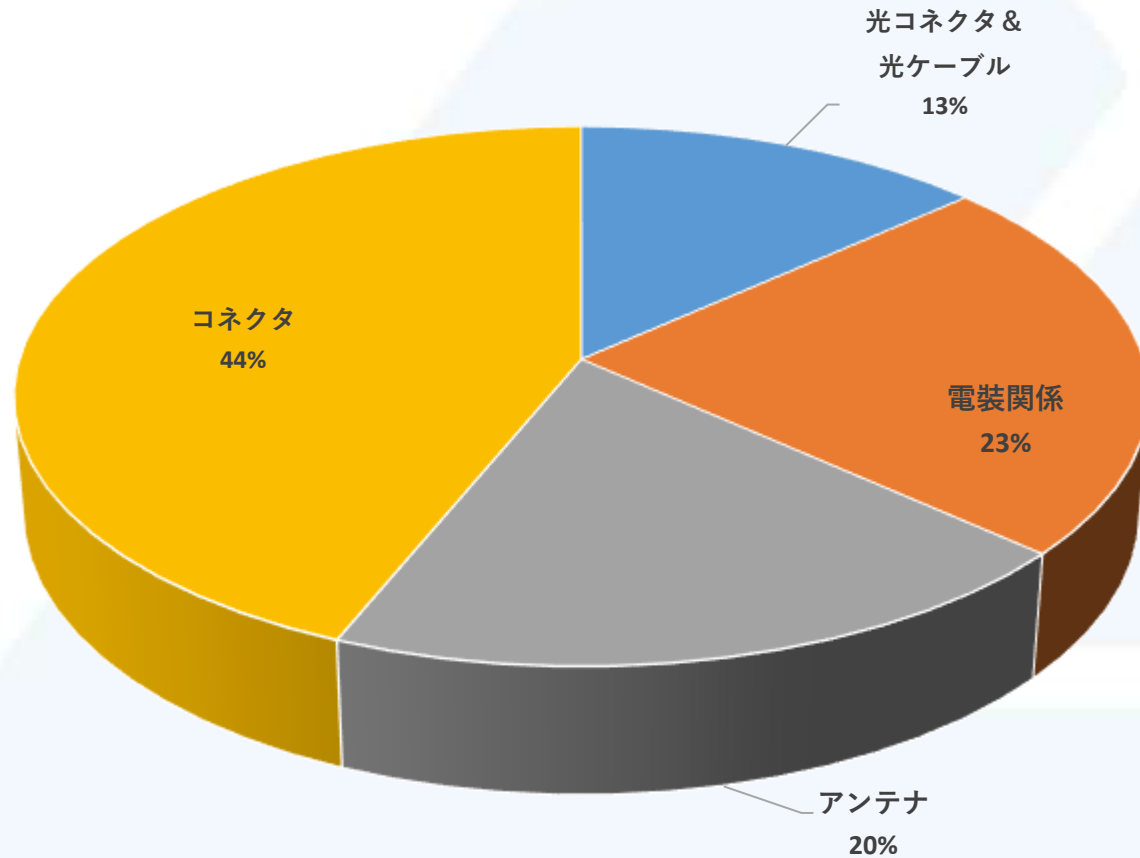
- ◆営業拠点/アフターサービス

- 工場
- 代理店
- 子会社
- 本社

売上構成比率（2024年）

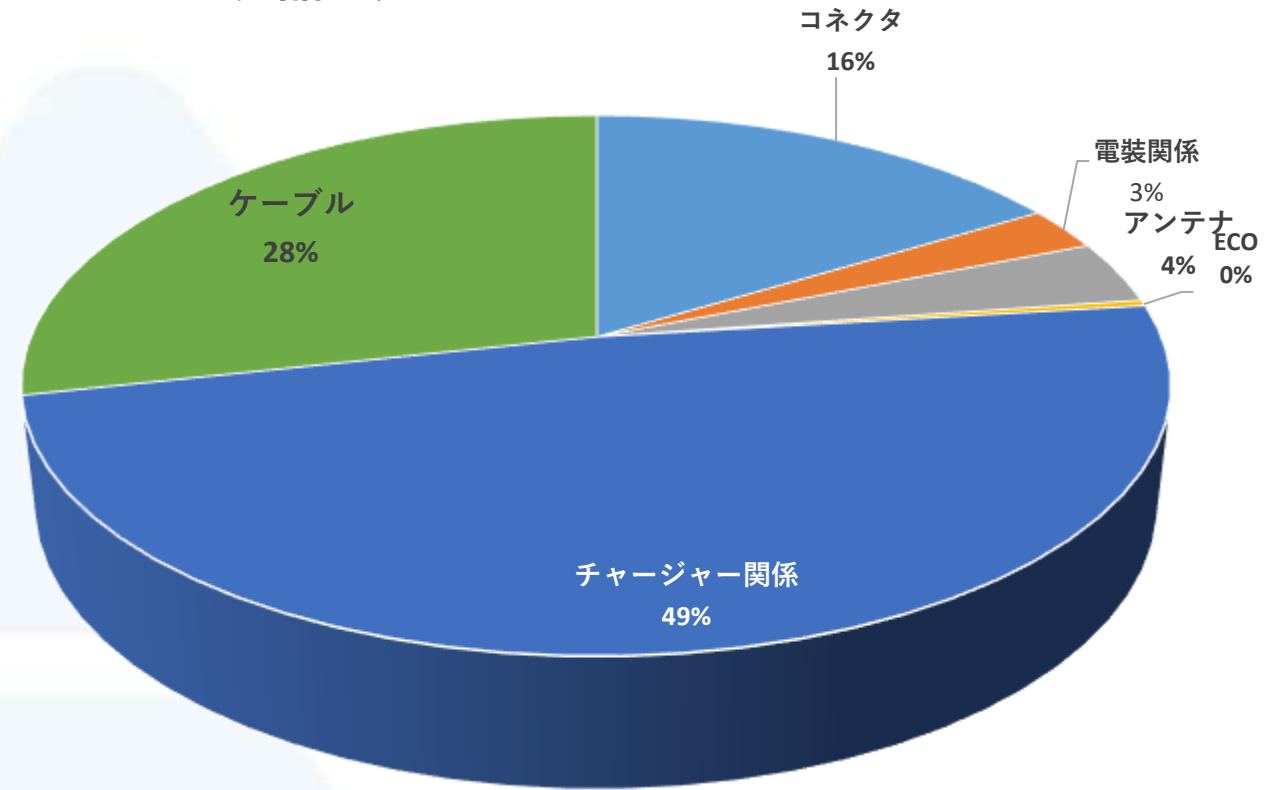
7

ACON ALL 製品別売上



■ 光コネクタ & 光ケーブル ■ 電装関係 ■ アンテナ ■ コネクタ

ACON JP 製品別売上



■ コネクタ ■ 電装関係 ■ アンテナ ■ ECO ■ チャージャー関係 ■ ケーブル

グループの内部資源をACONホールディングが電子産業及びグリーン産業分野に纏めて最も最善な運営条件を作り出します。各事業部が自分の専門の業界に力を入れて、各分野のリーダー立場で発展していきます。

コネクタ、ケーブル事業

新しい製品、新しいアプリケーションを中心に発展していきます。マーケティングを強化し、市場の動きを把握し、自動化生産に注目します。東南アジア市場を拡販していきます。



光通信事業

ハイエンド製品および5G通信に注力し。相関産業を連携して拡販していきます。

無線通信事業

IT、通信、IOT、車関係、医療、ロボットの運用に注力し、高効率PCアンテナ、WPCアンテナ、無線充電セット+アンテナ、AI関係アンテナの開発。

EV充電事業

新規ビジネスとして充電ガン、ケーブルをはじめ、充電ステーションの設置、充電ステーション運営。

グリーン産業

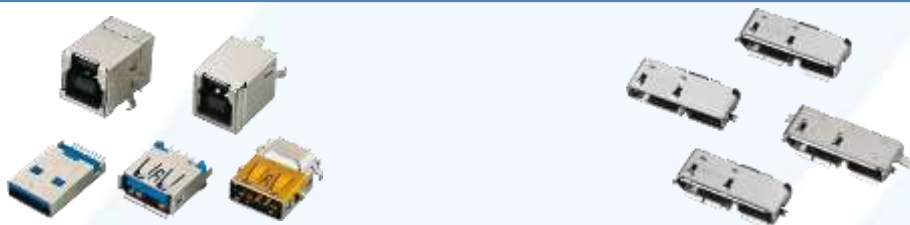
健康生活コンセプトの推薦多様な商品を開発。

コネクタ、ケーブル-連展科技 (ACON)

9

連展科技は創業以来30年以上にわたり、内外部のコネクタにおいて新しい技術を生み出し、ITやコンピュータ製品を取り扱うお客様のご要求する製品に提供してまいりました。本社を台湾に置き、当社の生産工場はお客様と同じロケーション中国本土に設置、今後も絶え間なく拡大させて製品とサービスを生み出していきたいと考えております。

USB



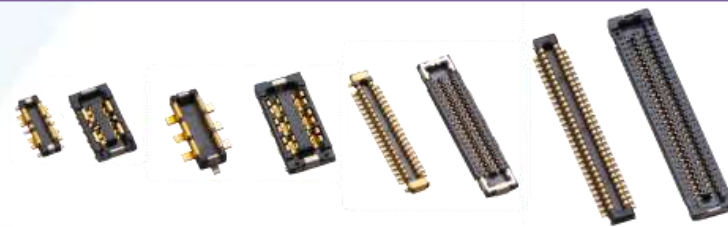
TYPE-C(CABLE)



HDMI



BTB



CABLE



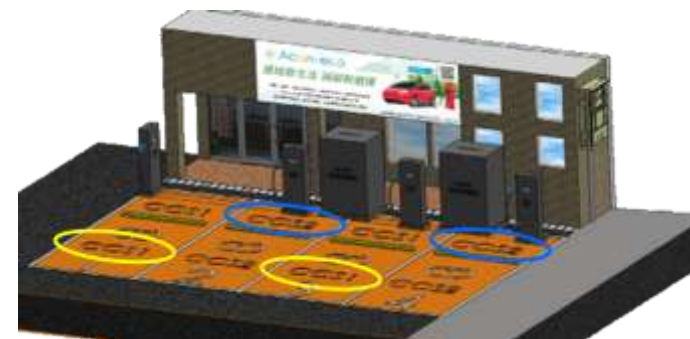
AUTOMOTIVE



EV充電事業-連展電能 (ACON ECO)

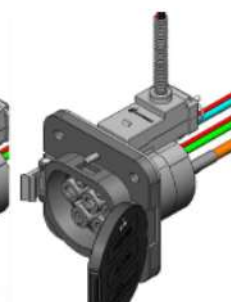
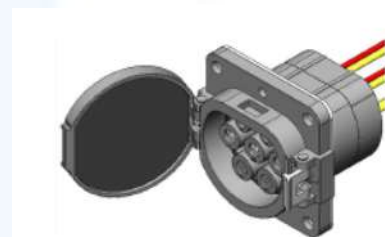
10

EVガン、EVケーブルをはじめ、各仕様の充電ステーションのご提供、充電ステーションの運営など、お客様の需要に応じて、トータルソリューションをご提案をしております。また2023年にチャデモ協会に加入し、急速充電の開発にも注力しております。。



充電ステーション

充電ステーション運営



充電ガン、コネクタ、充電ケーブル

無線通信用事業-連騰科技 (AWAN)

11

連騰科技は最先端技術に全力しています：無線通信製品の開発及び製造に注力，パソコン、電子通信、車載、医療及びネットなど分野のアプリケーションをメインにしています。競争力のあるコスト及びサービスをお客様に提供しています。



光通事業-連訊通信 (ACON-OPTICS)

12

連訊通信は、非常に競争力のある価格で高品質の製品を各方面のお客様に提供することを目指し、お客様の細かなご要望に応じた新製品開発プロジェクトにも対応いたします。今後とも、信頼できるビジネスパートナーとして、お客様に満足していただける最良のソリューションを提供することが出来るよう、努力し続けております。

DATACENTER
Solution



MPO/MTP®



Connector



FTTA Solution



1. W-Harness : 300K
- 2.A TO TYPE-C(U2):100K
- 3.TYPE-C TO C(U2):200K
- 4.USB 4.0 C TO C(TBT):150K
- 5.HDMI 2.0 : 50K
- 6.A TO Lightning:250K、C TO Lightning:250K
- 7.ドングル、アダプター、完成品、半完成品

1. 2017/1月: 土地購入
2. UL and ISO9001 認証取得
ISO/TS16949取得

- ケーブル押し出し
- ケーブルアセンブリ
 - USB タイプCケーブル
 - HDMI seriesシリーズ
 - Wire Hareness
 - ドングル、アダプター
 - 完成品、半完成品アセンブリ
 - カスタマ品



ACONラオス工場から

サワンナケート空港	8 Km
ウボンラーチャターニー空港 (タイ)	180 Km
ヴィエンチャン (ラオス首都)	424 Km
ダナン港 (ベトナム)	540 Km
ハノイ (ベトナム)	726 Km
プノンペン (カンボジア)	835 Km
バンコク (タイ)	661 Km
ハイフォン港 (ベトナム)	722 Km
レムチャバン港 (タイ、バンコク)	690 Km
スワンナプーム国際空港 (タイ)	633 Km
ヤンゴン (ミャンマー)	1,242Km



ACON JAPAN Corp.

会社案内



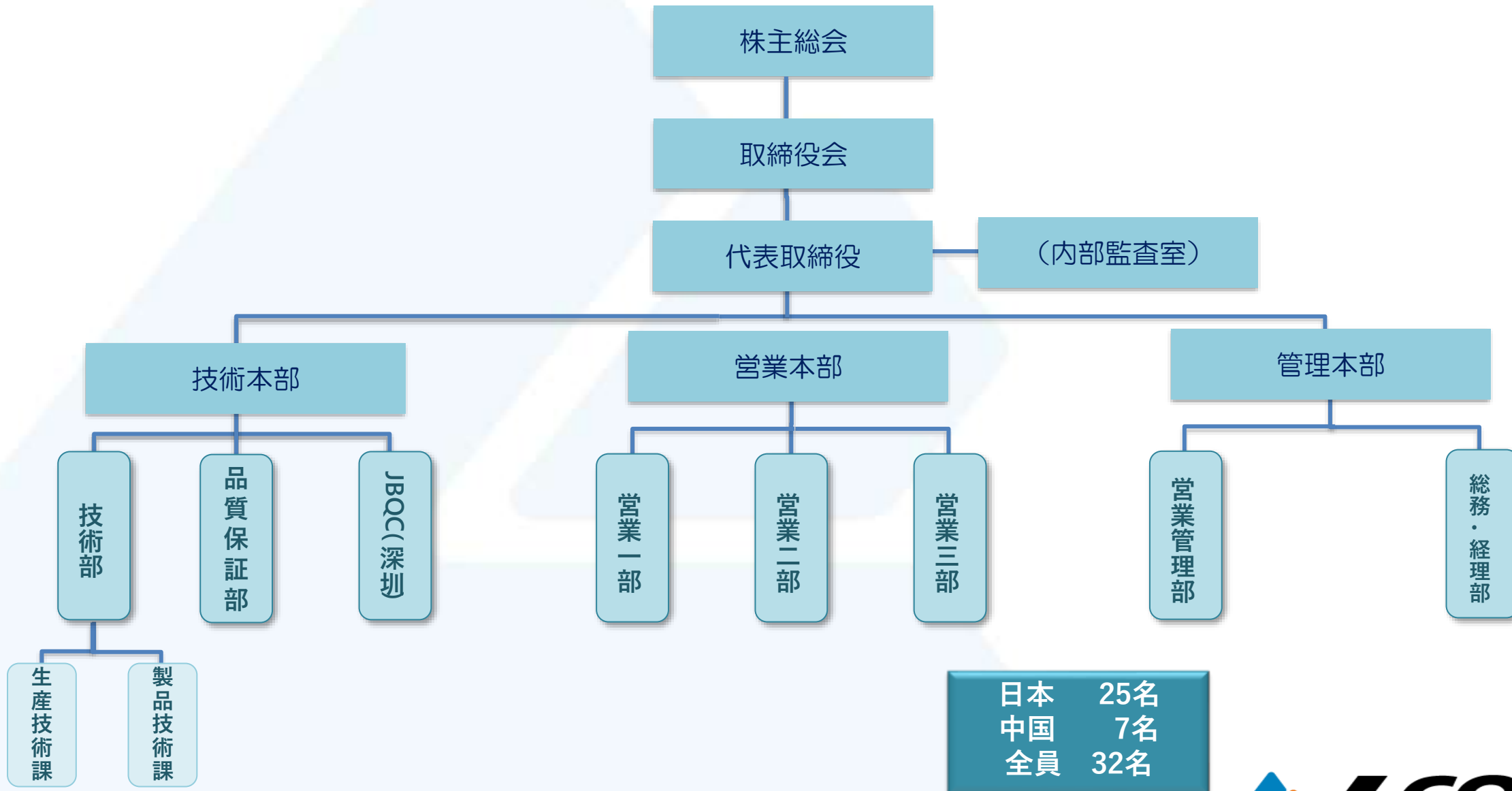
日本支社 概要

16

社名	連展科技株式会社（ACON JAPAN Corp.）
代表取締役	劉 中一
所在地	横浜市港北区新横浜1-13-12 5F
設立	2002年2月5日
資本金	5000万円
売上	約72.06億円（2024年）
従業員数	32

日本支社 組織図

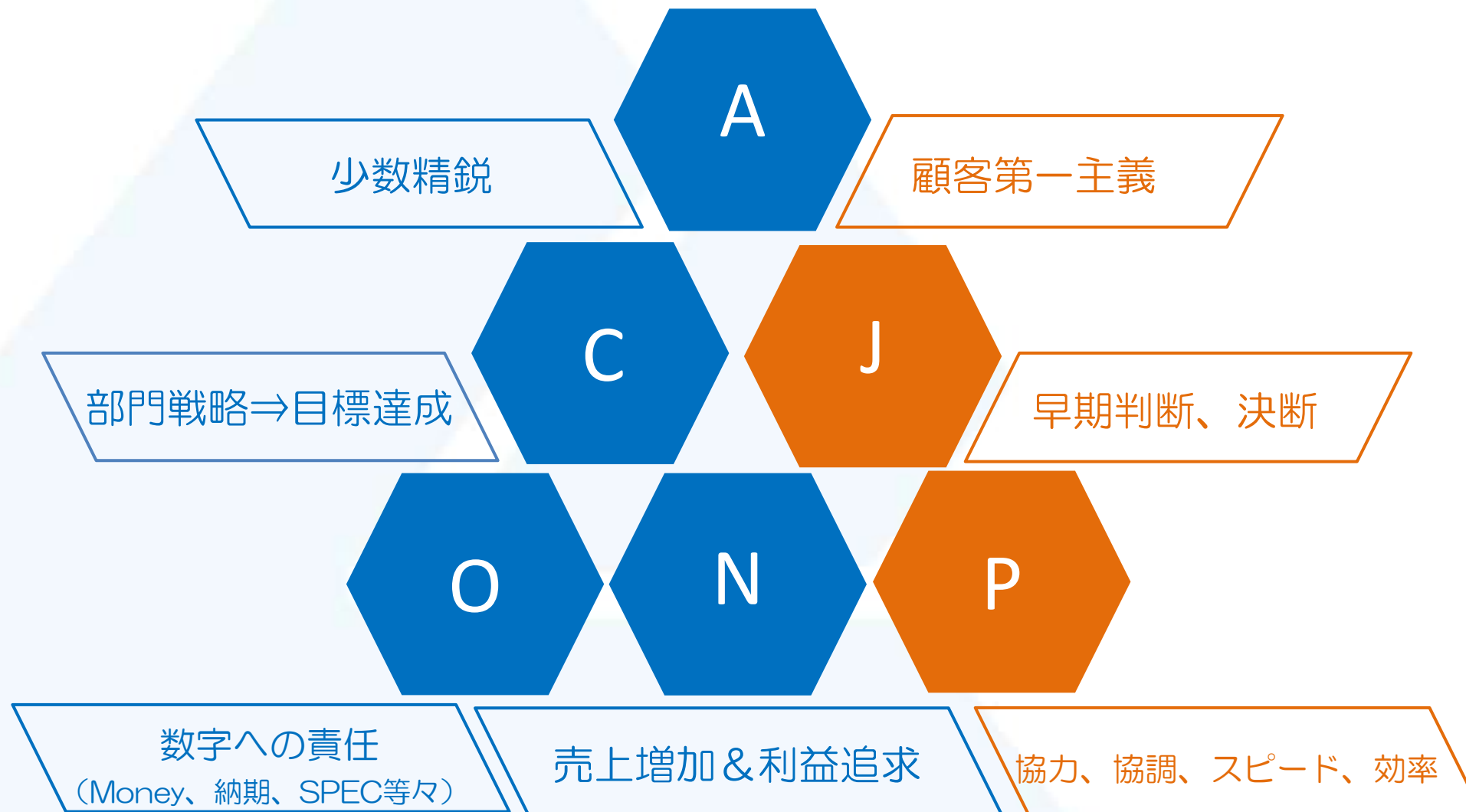
17



日本支社 売上推移 (2014-2025)

18







ケーブル

開発&設計: 自社
生産: Outsourcing 70%
自社(ACON) 30%

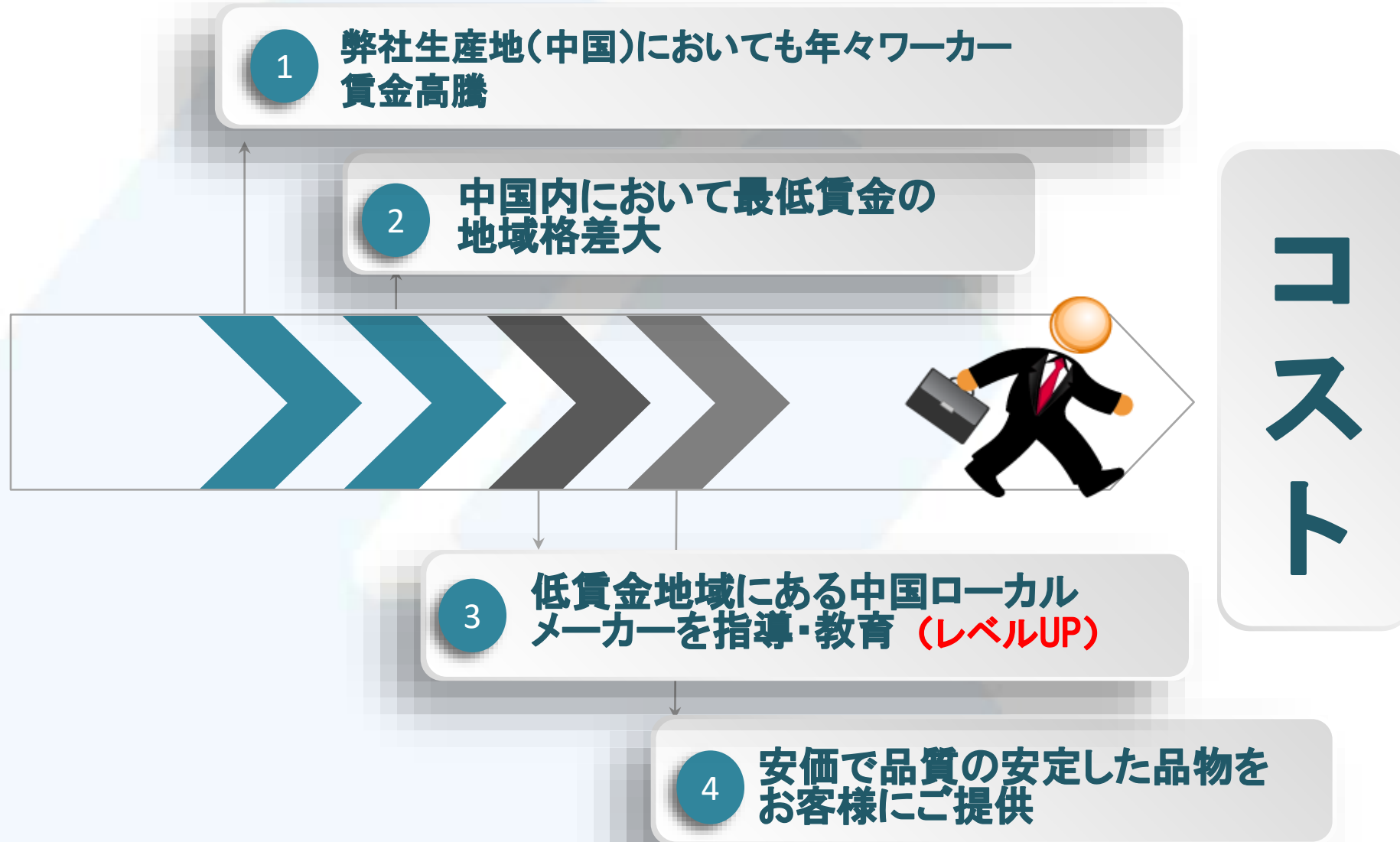


コネクタ&光&アンテナ

開発&設計: 自社
生産: Outsourcing 5%
自社(ACON) 95%

<外注生産について(ケーブル)>

21



JBQCによる 7チェック システムの運用

01

共同開発、立ち上げ

02

技術（日本） & 営業

03

JBQC（品質管理/製造）

04

生産技術（中国）

05

生産委託先 or 自社工場



TOPミーティング開催（年2回）



日本流の開発、物作り、管理の指導・教育



生産委託先の選択

コスト、製品難度、管理・技術レベル、得意分野等を考慮し発注先を選定。

（現状 生産委託：70%、自社：30%）



設立と目的

設立：2009年10月

目的：生産先における品質体制と品質システムによる品質保証の確立

- 1) 日系メーカー様向け製品に対する生産委託先への指導・教育による品質のレベルUP
- 2) 中国内の華南・華東地区ユーザー様に対する品質面でのアフターサービス



”VIP-TQCF”

Verified Intensive Program for Total Quality Control and Follow-up

総合的な品質管理体制の妥当性を検証するための集約的な品質改善計画と実施結果のフォローアップシステム

Quality Improvement Program – Master Plan



Vender 7Checkシステム

28

01 V-check (Verification)

02 I-check (Initial)

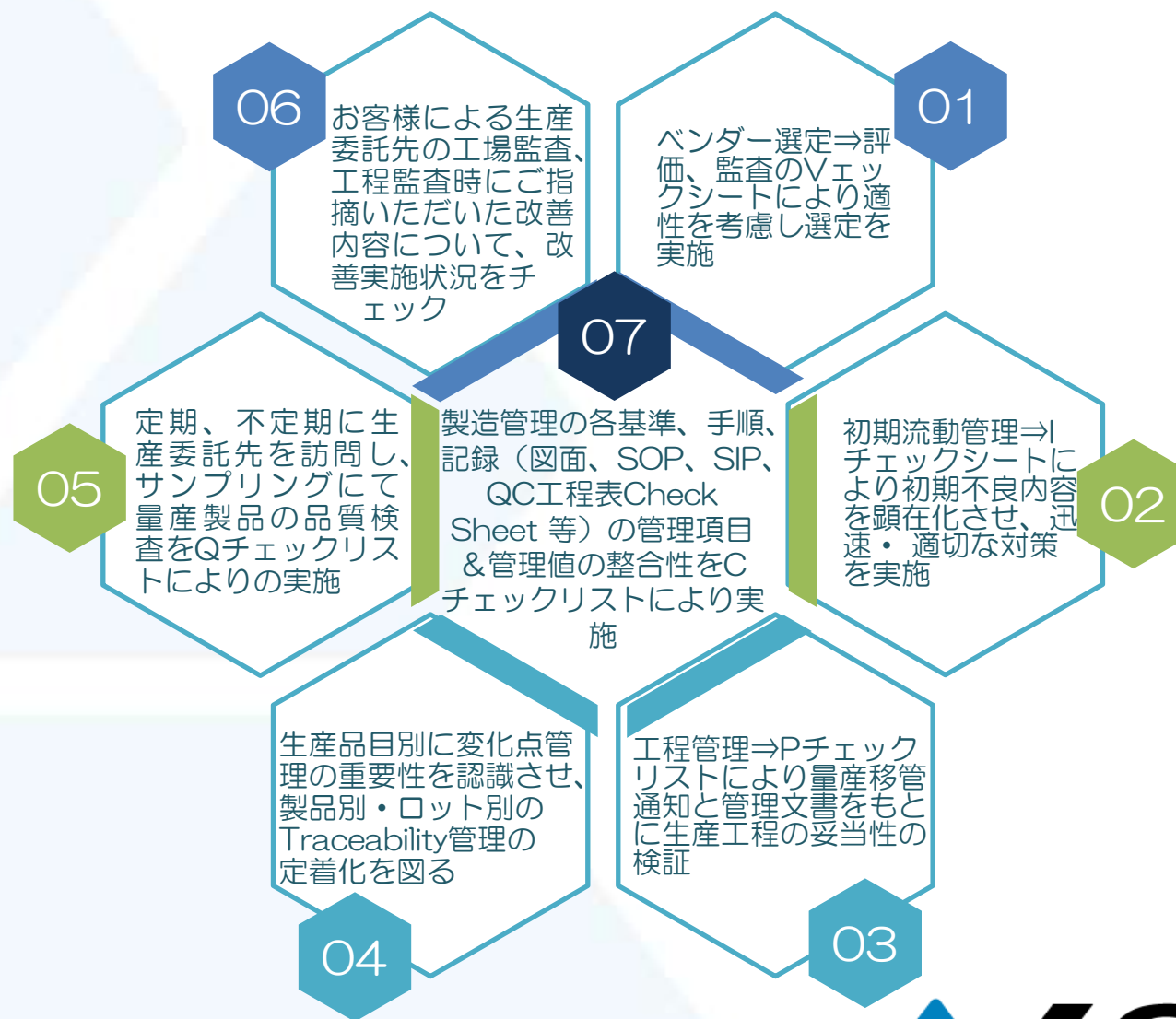
03 P-check (Process)

04 T-check
(Traceability)

05 Q-check (Quality)

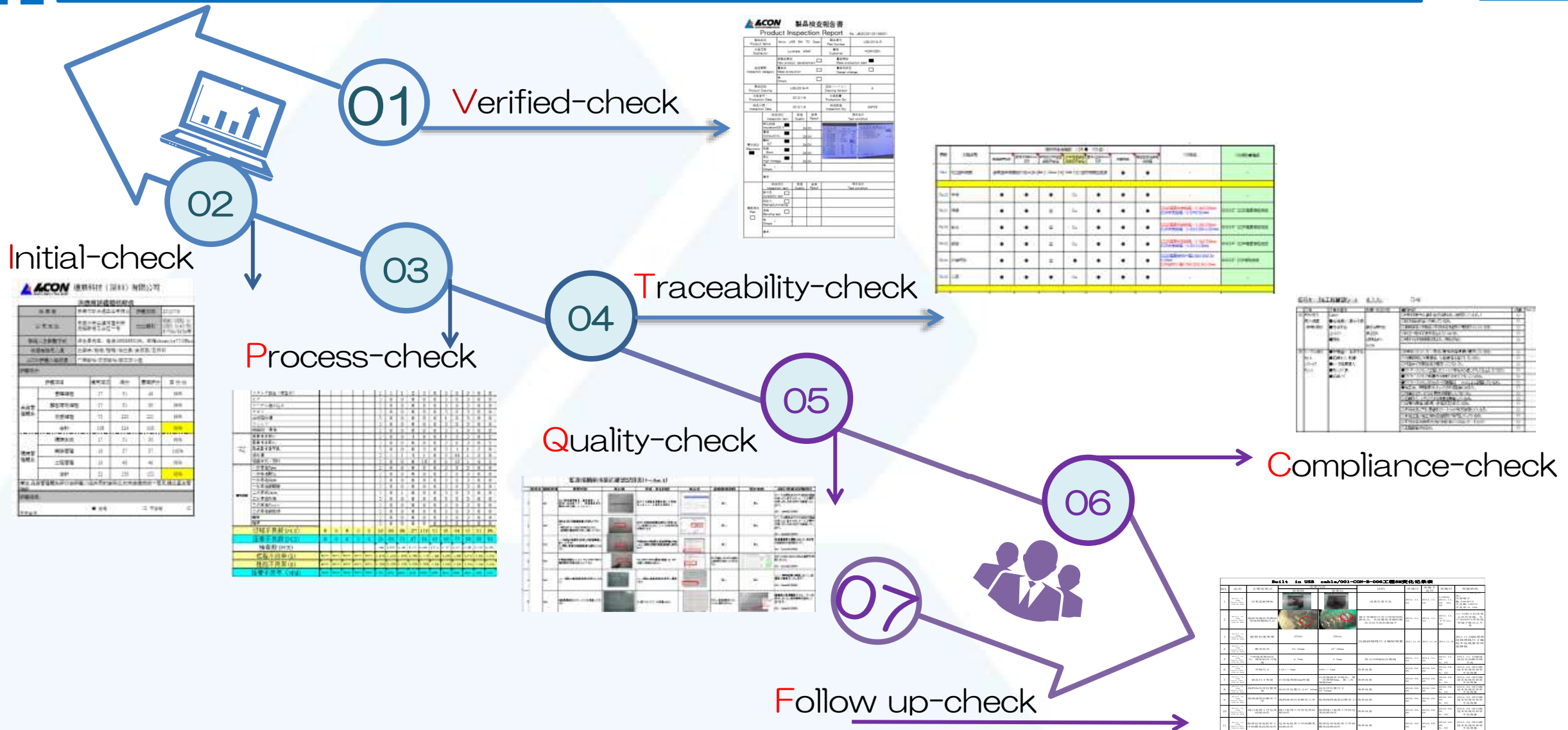
06 F-check (Follow-up)

07 C-check (Compliance)



Vender 7Checkシステム

29

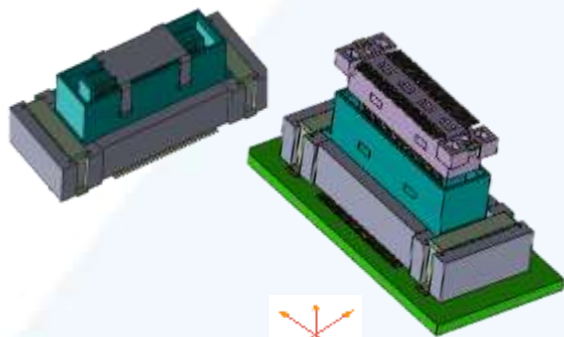


アダプタ提案

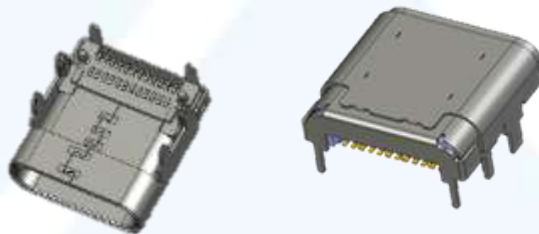


チャージャー充電器

車載提案



Floating B T B



TYPE C



Fakra、Mini Fakra



イーサネット



Wire to B

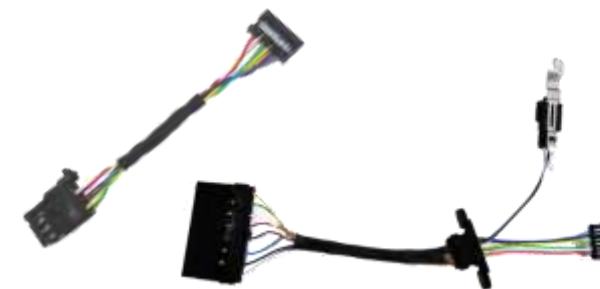
車載提案



USB、Mini USB



TYPE C



ハーネス



MQS、HSD



Fakra



充電ガン

医療提案

コネクタ

Circular



Circular, custom



Circular, high speed signal



DINcable



FPCモジュール



Circular, Custom, High Voltage,

D type, Fluidic

FFC, FPC, Banana plug



ケーブル

Patient Monitor Accessories

SpO2 Probe



Temp Probe



NIBP Hose Pipe



NIBP Cuff



ECG Cable



SpO2 Probe



産機、IOT提案

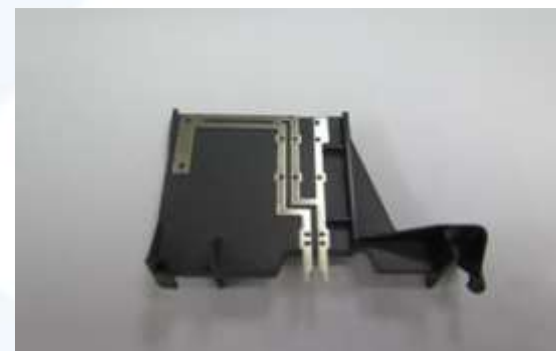


M8、M12

ファン



SMA



アンテナ、BCNケーブル

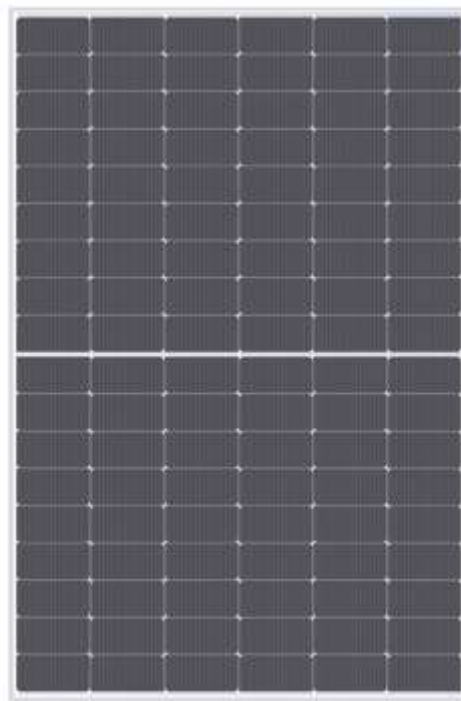


代理製品種類

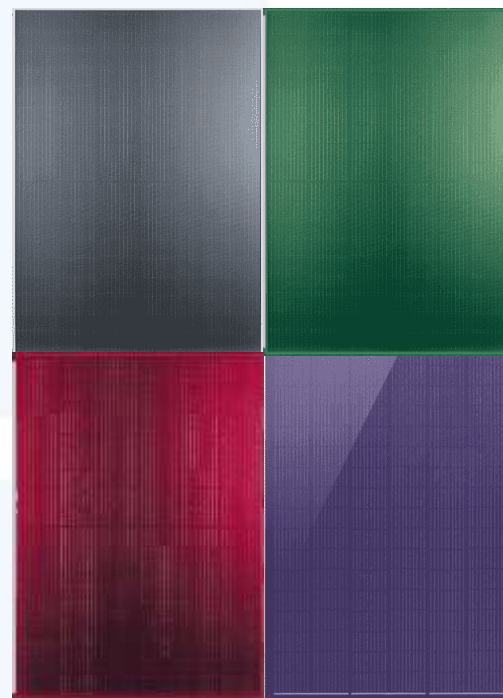
標準品



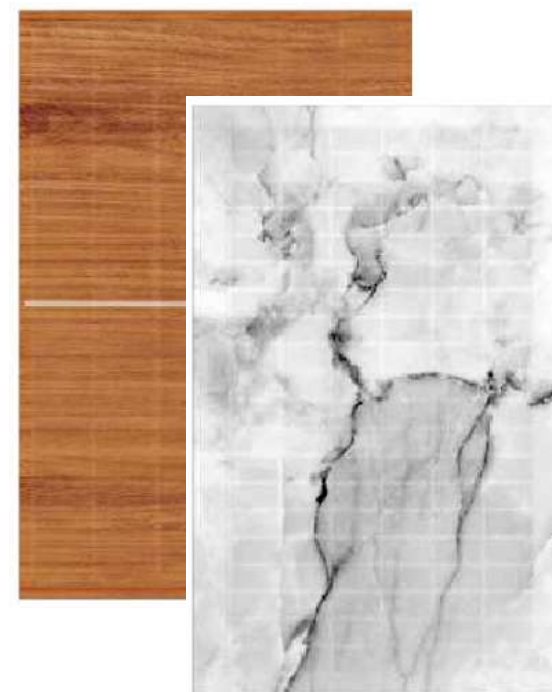
反射防止



カラーガラス



木目調、大理石調



BIPV設置イメージ



バルコニー

②

③

ひさし



①

屋根



④

オーニング



カーテンウォール

⑤





主要お客様(日本支社)

38



Kajima

SONY
DI

キヤノン株式会社



KONICA MINOLTA

TOSHIBA

FUJIFILM
Value from Innovation

MISUMI

vtech

wacom®

YAMAHA

TOSHIBA
Tec



FUJITSU

SONY
Component

HOSIDEN

SUBARU

Qisda

RICOH



貴社と共に成長し、成功の道へ邁進しましょう！

